

技能検定「ウェブデザイン」の試験科目
及びその範囲ならびにその細目

特定非営利活動法人
インターネットスキル認定普及協会

目 次

1. 1級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目2ページ
2. 2級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目6ページ
3. 3級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目10ページ

1 1級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目

1) 技能検定試験の合格に必要な技能およびこれに関する知識の程度

ウェブデザインの職種における上級の技能者が通常有すべき技能およびこれに関する知識の程度を基準とする。

2) 試験科目およびその範囲

表1の左欄のとおりである。

3) 試験科目およびその範囲の細目

表1の右欄のとおりである。

表 1

試験科目とその範囲	試験科目及びその範囲の細目
学科試験	
1. インターネット概論	
1-1. インターネット	1. 次に掲げるインターネットの仕組みについて詳細な知識を有すること。 1) インターネットの仕組み 2) ワールドワイドウェブ(WWW) 3) 通信プロトコル 4) ハイパertext転送プロトコル(HTTP) 2. その他インターネットについて詳細な知識を有すること。
1-2. ネットワーク技術	1. 次に掲げるインターネット接続法について詳細な知識を有すること。 1) アクセス方式 2) ネットワーク接続法 3) サーバ・クライアントモデル 4) 端末 5) 接続機器 2. その他インターネットに関するネットワーク技術について詳細な知識を有すること。
1-3. インターネットにおける標準規格・関連規格と動向	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種標準化団体および標準規格及び関連規格、動向について一般的な知識を有すること。 1) 日本産業規格(JIS) 2) 国際標準化機構(ISO) 3) ワールドワイドウェブコンソーシアム(W3C:World Wide Web Consortium) 4) インターネット技術タスクフォース(IETF:Internet Engineering Task Force) 5) 欧州電子計算機工業会(ECMA:ECMA International) 6) ウェブ・ハイパertext・アプリケーション・テクノロジー・ワーキング・グループ(WHATWG:Web Hypertext Application Technology Working Group) 2. その他ウェブデザインに関わる各種規格、技術動向について詳細な知識を有すること。
1-4. ウェブブラウジング	1. 次に掲げる各種ウェブブラウジング技術における詳細な知識を有すること。 1) ブラウジング 2) 端末 3) ウェブブラウザの種類と仕様 4) サービス 5) データベースとの連携 6) 認証サービス 2. 次に掲げるウェブ表示端末について一般的な知識を有すること。 1) 携帯端末 2) 家電製品 3. 各種端末に向けてウェブサイトを表示するための技術について詳細な知識を有すること。
1-5. ワールドワイドウェブ(WWW)セキュリティ技術	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種セキュリティ技術について詳細な知識を有すること。 1) ウェブブラウザの種類と各種仕様 2) 公開鍵暗号基盤(PKI) 3) ファイル転送 2. 次に掲げる各種法令に関して一般的な知識を有すること。 1) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律 2) 個人情報の保護に関する法律 3. 次に掲げるインターネットにおける各種セキュリティおよびマルウェア等の攻撃について詳細な知識を有すること。 1) インターネットにおける不正アクセスの種類・方法 2) マルウェアの攻撃方法 3) 対処・対策方法
1-6. インターネット最新動向と事例	1. インターネット及びワールドワイドウェブ(WWW)に関わる各種最新動向について詳細な知識を有すること。 2. ウェブサイトを利用したビジネスモデルについて一般的な知識を有すること。 3. ウェブデザインに関する最新事例について詳細な知識を有すること。
2. ワールドワイドウェブ(WWW)法務	

2-1. 知的財産権とインターネット	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)及びウェブ構築に関わる知的財産権および関連する権利について一般的な知識を有すること。 1) 産業財産権 2) 著作権 3) その他の権利
2-2. インターネットに関わる法令等	1. 電気通信事業法について一般的な知識を有すること。 2. 以下のインターネットに関わる法令について一般的な知識を有すること。 1) プロバイダ責任制限法 2) 消費者保護基本法 3) 不当景品類及び不当表示防止法 4) 訪問販売法 5) 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律
3. ウェブデザイン技術 3-1. ハイパテキストマーク付け言語および拡張可能なハイパテキストマーク付け言語 (HTML・XHTML) とそのコーディング技術	1. 次に掲げる記述言語について詳細な知識を有すること。 1) ハイパテキストマーク付け言語 (HTML) 2) 拡張可能なハイパテキストマーク付け言語 (XHTML) 3) 拡張可能なマーク付け言語 (XML) 4) その他関連する言語等 2. 以上のハイパテキストマーク付け言語における各種タグおよびコーディングについて詳細な知識を有すること。
3-2. スタイルシート (CSS) とそのコーディング技術	1. スタイルシート (CSS) のスタイルおよびコーディング、利用について詳細な知識を有すること。 2. スタイルシート (CSS) のレベル、各ウェブブラウザの対応状況に関して詳細な知識を有すること。
3-3. スクリプト	1. 次に掲げるエクマスクリプト (ECMAScript) のコーディングおよびシステムについて一般的な知識を有すること。 1) ブックマークレット 2) 文書オブジェクトモデル (DOM) 3) Ajax (Asynchronous JavaScript + XML) 4) ライブラリ
3-4. サーバサイドアプリケーション	1. 次に掲げるサーバサイドアプリケーションおよびスクリプトについて一般的な知識を有すること。 1) サーバおよびクライアントにおけるスクリプトとプログラム 2) コモンゲートウェイインタフェース (CGI) 3) アクティブサーバページ (ASP) 4) ハイパテキストプロセッサ (PHP) 5) ジャバサーバページ (JSP)
4. ウェブ標準	1. 各種ウェブ標準に基づいたウェブサイトの構築手法について一般的な知識を有すること。
5. ウェブビジュアルデザイン 5-1. ページデザインおよびレイアウト	1. 次に掲げるウェブサイトにおけるページデザインに関する要件について詳細な知識を有すること。 1) テキストの種類と利用 2) 画像 (イメージ) データの種類と加工・利用 3) ウェブカラーデザイン 4) 構成について 5) レイアウト手法 2. ウェブサイトのページデザイン、サイト構築について一般的な知識を有すること。
5-2. マルチメディアと動的表現	1. 次に掲げるマルチメディアデータに関わる各項目について詳細な知識を有すること。 1) マルチメディアデータの種類 (動画、音声、アニメーション等) 2) マルチメディアデータの作成と加工 3) 組込 4) 配信 2. マルチメディアデータを利用したウェブサイトのコンテンツデザイン、サイト構築について詳細な知識を有すること。
6. ウェブインフォメーションデザイン 6-1. インフォメーションデザイン	1. 次に掲げるウェブサイト構築を目的とした情報デザイン手法について詳細な知識を有すること。 1) 情報の構造化 2) サイトマップの構成と設計 3) ゾーニング
6-2. インタフェースデザイン	1. ユーザに配慮し目的に合致したインタフェースに関する要件について詳細な知識を有すること。 1) ナビゲーション 2) インタラクション 3) グラフィカルユーザインタフェース

<p>6-3. ユーザビリティ</p>	<p>2. ユーザモデルに応じたデザイン手法について詳細な知識を有すること。</p> <p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるユーザビリティに関するデザイン手法について一般的な知識を有すること。</p> <p>1) 人間工学 2) ISO9241-11 3) ユーザ工学(ユーザビリティエンジニアリング) 4) ユーザビリティ評価</p>
<p>6-4. 各種データベースとの連携によるダイナミックなサイトデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるデータベースおよびウェブプログラミングに関する一般的な知識を有すること。</p> <p>1) データベース言語SQL 2) 各リレーショナルデータベースマネジメントシステム(RDBMS) 3) 各ウェブプログラミング言語によるデータベースの操作</p>
<p>7. アクセシビリティ・ユニバーサルデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるアクセシビリティに配慮したデザイン手法及びユニバーサルデザイン手法について詳細な知識を有すること。</p> <p>1) ウェブコンテンツJIS(JIS X 8341-3) 2) ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン 3) ユニバーサルデザイン 4) 各種補助ソフトウェアとインタフェース</p> <p>2. 以上を用いたウェブサイトの構築及びページデザインについて詳細な知識を有すること。</p>
<p>8. ウェブサイト設計・構築技術</p>	<p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト構築に関わる詳細な知識を有すること。</p> <p>1) サービスサイト 2) イーコマースサイト 3) イーラーニングサイト 4) アプリエイト 5) バナー広告のタイプと作成 6) ブログ(blog)サービス、サイトデザインおよび運用 7) ソーシャルネットワーキングサービス(SNS)サイトのデザインおよび運用 8) 課金・決済サービス</p> <p>2. 次に掲げる各種設計・構築技術において一般的な知識を有すること。</p> <p>1) コミュニケーション 2) コンサルティング 3) 企画 4) プランニング 5) サイト設計 6) サイト構築 7) システムデバック</p>
<p>9. ウェブサイト運用・管理技術</p>	<p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト運用・管理技術において、詳細な知識を有すること。</p> <p>1) サイト管理 2) システム保守 3) セキュリティ管理 4) アクセスログの管理 5) 分析評価</p>
<p>10. 安全衛生・作業環境構築</p>	<p>1. ウェブデザイン作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。</p> <p>1) 機械、器具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱い方法 3) 作業手順 4) 作業開始時の点検 5) ウェブデザイン作業に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防 6) 人間工学に配慮したコンテンツの設計、配信 7) VDT作業等に適した作業環境の設定 8) 整理整頓および清潔の保持 9) 事故時等における応急措置及び退避 10) その他ウェブデザイン作業に関わる安全又は衛生のために必要なこと。</p> <p>2. 労働安全衛生法関連法令(ウェブデザイン作業に関わる部分に限る。)について詳細な知識を有すること。</p>
<p>実技試験 ウェブサイト構築 ・ウェブサイト設計・計画</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築に関する設計・計画が出来ること。</p> <p>1) 設計 2) 計画 3) 情報デザイン</p>
<p>・ウェブサイトデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築に関するデザイン作業が出来ること。</p> <p>1) ハイパertextマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパertextマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング 2) 画像の作成・加工と利用 3) マルチメディアデータの作成・加工と利用、配信 4) スクリプト・サーバサイドアプリケーションの作成・加工と利用 5) ページデザイン・レイア</p>

・ウェブサイト運用管理	ウト 6) アクセシビリティ 1. 次に掲げるウェブサイト運用・管理に関する作業が出来ること。 1) データアップロード 2) 更新・変更 3) チューニング
-------------	---

2 2級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目

1) 技能検定試験の合格に必要な技能およびこれに関する知識の程度

ウェブデザインの職種における中級の技能者が通常有すべき技能およびこれに関する知識の程度を基準とする。

2) 試験科目およびその範囲

表1の左欄のとおりである。

3) 試験科目およびその範囲の細目

表2の右欄のとおりである。

表 2

試験科目とその範囲	試験科目及びその範囲の細目
学科試験	
1. インターネット概論	
1-1. インターネット	1. 次に掲げるインターネットの仕組みについて詳細な知識を有すること。 1) インターネットの仕組み 2) ワールドワイドウェブ(WWW) 3) 通信プロトコル 4) ハイパertext転送プロトコル(HTTP) 2. その他インターネットについて詳細な知識を有すること。
1-2. ネットワーク技術	1. 次に掲げるインターネット接続法について詳細な知識を有すること。 1) アクセス方式 2) ネットワーク接続法 3) サーバ・クライアントモデル 4) 端末 5) 接続機器 2. その他インターネットに関するネットワーク技術について詳細な知識を有すること。
1-3. インターネットにおける標準規格・関連規格と動向	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種標準化団体および標準規格及び関連規格、動向について一般的な知識を有すること。 1) 日本産業規格(JIS) 2) 国際標準化機構(ISO) 3) ワールドワイドウェブコンソーシアム(W3C:World Wide Web Consortium) 4) インターネット技術タスクフォース(IETF:Internet Engineering Task Force) 5) 欧州電子計算機工業会(ECMA:ECMA International) 6) ウェブ・ハイパertext・アプリケーション・テクノロジー・ワーキング・グループ(WHATWG:Web Hypertext Application Technology Working Group) 2. その他ウェブデザインに関わる各種規格、技術動向について詳細な知識を有すること。
1-4. ウェブブラウジング	1. 次に掲げる各種ウェブブラウジング技術における詳細な知識を有すること。 1) ブラウジング 2) 端末 3) ウェブブラウザの種類と仕様 4) サービス 5) データベースとの連携 6) 認証サービス 2. 次に掲げるウェブ表示端末について一般的な知識を有すること。 1) 携帯端末 2) 家電製品 3. 各種端末に向けてウェブサイトを表示するための技術について詳細な知識を有すること。
1-5. ワールドワイドウェブ(WWW)セキュリティ技術	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種セキュリティ技術について一般的な知識を有すること。 1) ウェブブラウザの種類と各種仕様 2) 公開鍵暗号基盤(PKI) 3) ファイル転送 2. 次に掲げる各種法令に関して一般的な知識を有すること。 1) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律 2) 個人情報の保護に関する法律 3. 次に掲げるインターネットにおける各種セキュリティおよびマルウェア等の攻撃について一般的な知識を有すること。 1) インターネットにおける不正アクセスの種類・方法 2) マルウェアの攻撃方法 3) 対処・対策方法
1-6. インターネット最新動向と事例	1. インターネット及びワールドワイドウェブ(WWW)に関わる各種最新動向について詳細な知識を有すること。 2. ウェブサイトを利用したビジネスモデルについて一般的な知識を有すること。 3. ウェブデザインに関する最新事例について詳細な知識を有すること。
2. ワールドワイドウェブ(WWW)法務	

2-1. 知的財産権とインターネット	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)及びウェブ構築に関わる知的財産権および関連する権利について一般的な知識を有すること。 1) 産業財産権 2) 著作権 3) その他の権利
2-2. インターネットに関わる法令等	1. 電気通信事業法について一般的な知識を有すること。 2. 以下のインターネットに関わる法令について一般的な知識を有すること。 1) プロバイダ責任制限法 2) 消費者保護基本法 3) 不当景品類及び不当表示防止法 4) 訪問販売法 5) 特定電気通信役務提供者の損害賠償責任の制限及び発信者情報の開示に関する法律
3. ウェブデザイン技術 3-1. ハイパテキストマーク付け言語および拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(HTML・XHTML)とそのコーディング技術	1. 次に掲げる記述言語について詳細な知識を有すること。 1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML) 2) 拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML) 3) 拡張可能なマーク付け言語(XML) 4) その他関連する言語等 2. 以上のハイパテキストマーク付け言語における各種タグおよびコーディングについて詳細な知識を有すること。
3-2. スタイルシート(CSS)とそのコーディング技術	1. スタイルシート(CSS)のスタイルおよびコーディング、利用について詳細な知識を有すること。 2. スタイルシート(CSS)のレベル、各ウェブブラウザの対応状況に関して詳細な知識を有すること。
3-3. スクリプト	1. 次に掲げるエクマスクリプト(ECMAScript)のコーディングおよびシステムについて一般的な知識を有すること。 1) 文書オブジェクトモデル(DOM) 2) Ajax(Asynchronous JavaScript + XML) 3) ライブラリ
3-4. サーバサイドアプリケーション	1. 次に掲げるサーバサイドアプリケーションおよびスクリプトについて一般的な知識を有すること。 1) サーバおよびクライアントにおけるスクリプトとプログラム 2) コモンゲートウェイインタフェース(CGI) 2) アクティブサーバページ(ASP) 3) ハイパテキストプロセッサ(PHP) 4) ジャバサーバページ(JSP)
4. ウェブ標準	1. 各種ウェブ標準に基づいたウェブサイトの構築手法について一般的な知識を有すること。
5. ウェブビジュアルデザイン 5-1. ページデザインおよびレイアウト	1. 次に掲げるウェブサイトにおけるページデザインに関する要件について詳細な知識を有すること。 1) テキストの種類と利用 2) 画像(イメージ) データの種類と加工・利用 3) ウェブカラーデザイン 4) 構成について 5) レイアウト手法 2. ウェブサイトのページデザイン、サイト構築について一般的な知識を有すること。
5-2. マルチメディアと動的表現	1. 次に掲げるマルチメディアデータに関わる各項目について詳細な知識を有すること。 1) マルチメディアデータの種類(動画、音声、アニメーション等) 2) マルチメディアデータの作成と加工 3) 組込 4) 配信 2. マルチメディアデータを利用したウェブサイトのコンテンツデザイン、サイト構築について詳細な知識を有すること。
6. ウェブインフォメーションデザイン 6-1. インフォメーションデザイン	1. 次に掲げるウェブサイト構築を目的とした情報デザイン手法について詳細な知識を有すること。 1) 情報の構造化 2) サイトマップの構成と設計 3) ゾーニング
6-2. インタフェースデザイン	1. ユーザに配慮し目的に合致したインタフェースに関する要件について詳細な知識を有すること。 1) ナビゲーション 2) インタラクション 3) グラフィカルユーザインタフェース

<p>6-3. ユーザビリティ</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるユーザビリティに関するデザイン手法について一般的な知識を有すること。 1) 人間工学 2) ISO9241-11 3) ユーザ工学(ユーザビリティエンジニアリング)</p>
<p>6-4. 各種データベースとの連携によるダイナミックなサイトデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるデータベースおよびウェブプログラミングに関する一般的な知識を有すること。 1) データベース言語SQL 2) 各リレーショナルデータベースマネジメントシステム(RDBMS) 3) 各ウェブプログラミング言語によるデータベースの操作</p>
<p>7. アクセシビリティ・ユニバーサルデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるアクセシビリティに配慮したデザイン手法及びユニバーサルデザイン手法について一般的な知識を有すること。 1) ウェブコンテンツJIS(JIS X 8341-3) 2) ウェブコンテンツアクセシビリティガイドライン 3) ユニバーサルデザイン 4) 各種補助ソフトウェアとインタフェース 2. 以上を用いてウェブサイトの構築及びページデザインについて一般的な知識を有すること。</p>
<p>8. ウェブサイト設計・構築技術</p>	<p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト構築に関わる詳細な知識を有すること。 1) サービスサイト 2) イーコマースサイト 3) イーラーニングサイト 4) パナー広告のタイプと作成 5) ブログ(blog) サービス、サイトデザイン 6) 課金・決済サービス 2. 次に掲げる各種設計・構築技術において一般的な知識を有すること。 1) コミュニケーション 2) 企画 3) プランニング 4) サイト設計 5) サイト構築</p>
<p>9. ウェブサイト運用・管理技術</p>	<p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト運用・管理技術において、詳細な知識を有すること。 1) サイト管理 2) システム保守 3) アクセスログの管理</p>
<p>10. 安全衛生・作業環境構築</p>	<p>1. ウェブデザイン作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について詳細な知識を有すること。 1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱い方法 3) 作業手順 4) 作業開始時の点検 5) ウェブデザイン作業に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防 6) 人間工学に配慮したコンテンツの設計、配信 7) VDT作業等に適した作業環境の設定 8) 整理整頓および清潔の保持 9) 故時等における応急措置及び退避 10) その他ウェブデザイン作業に関わる安全又は衛生のために必要なこと。 2. 労働安全衛生法関連法令(ウェブデザイン作業に関わる部分に限る。)について詳細な知識を有すること。</p>
<p>実技試験 ウェブサイト構築 ・ウェブサイトデザイン ・ウェブサイト運用管理</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築に関するデザイン作業が出来ること。 1) ハイパテキストマーク付け言語(HTML)、拡張可能なハイパテキストマーク付け言語(XHTML)、スタイルシート(CSS)によるコーディング 2) 画像の作成・加工と利用 3) マルチメディアデータの作成・加工と利用 4) スクリプトの利用 5) ページデザイン・レイアウト 6) アクセシビリティ 1. 次に掲げるウェブサイト運用・管理に関する作業が出来ること。 1) データアップロード 2) 更新・管理</p>

3 3級ウェブデザイン技能検定試験の試験科目及びその範囲ならびにその細目

1) 技能検定試験の合格に必要な技能およびこれに関する知識の程度

ウェブデザインの職種における初級の技能者が通常有すべき技能およびこれに関する知識の程度を基準とする。

2) 試験科目およびその範囲

表3の左欄のとおりである。

3) 試験科目およびその範囲の細目

表3の右欄のとおりである。

表 3

試験科目とその範囲	試験科目及びその範囲の細目
学科試験	
1. インターネット概論	
1-1. インターネット	1. 次に掲げるインターネットの仕組みについて一般的な知識を有すること。 1) インターネットの仕組み 2) ワールドワイドウェブ(WWW) 3) 通信プロトコル 4) ハイパertext転送プロトコル(HTTP) 2. その他インターネットについて一般的な知識を有すること。
1-2. ネットワーク技術	1. 次に掲げるインターネット接続法について一般的な知識を有すること。 1) アクセス方式 2) ネットワーク接続法 3) サーバ・クライアントモデル 4) 端末と接続機器 2. その他インターネットに関するネットワーク技術について一般的な知識を有すること。
1-3. インターネットにおける標準規格・関連規格と動向	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種標準化団体および標準規格及び関連規格、動向について一般的な知識を有すること。 1) 日本産業規格(JIS) 2) 国際標準化機構(ISO) 3) ワールドワイドウェブコンソーシアム(W3C:World Wide Web Consortium) 4) インターネット技術タスクフォース(IETF:Internet Engineering Task Force) 5) 欧州電子計算機工業会(ECMA:ECMA International) 6) ウェブ・ハイパertext・アプリケーション・テクノロジー・ワーキング・グループ(WHATWG:Web Hypertext Application Technology Working Group) 2. その他ウェブデザインに関わる各種規格、技術動向について一般的な知識を有すること。
1-4. ウェブブラウジング	1. 次に掲げる各種ウェブブラウジング技術における一般的な知識を有すること。 1) ブラウジング 2) 端末 3) ウェブブラウザの種類と仕様 4) サービス 5) 認証サービス 2. 次に掲げるウェブ表示端末について一般的な知識を有すること。 1) 携帯端末 3. 各種端末に向けてウェブサイトを表示するための技術について一般的な知識を有すること。
1-5. ワールドワイドウェブ(WWW)セキュリティ技術	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)における各種セキュリティ技術について一般的な知識を有すること。 1) ウェブブラウザの種類と各種仕様 2) 公開鍵暗号基盤(PKI) 3) ファイル転送 2. 次に掲げる各種法令に関して一般的な知識を有すること。 1) 不正アクセス行為の禁止等に関する法律 2) 個人情報の保護に関する法律 3. 次に掲げるインターネットにおける各種セキュリティおよびマルウェア等の攻撃について一般的な知識を有すること。 1) インターネットにおける不正アクセスの種類・方法 2) マルウェアの攻撃方法 3) 対処・対策方法
1-6. インターネット最新動向と事例	1. インターネット及びワールドワイドウェブ(WWW)に関わる各種最新動向について一般的な知識を有すること。 2. ウェブデザインに関する最新事例について一般的な知識を有すること。
2. ワールドワイドウェブ(WWW)法務	
2-1. 知的財産権とインターネット	1. 次に掲げるワールドワイドウェブ(WWW)及びウェブ構築に関わる知的財産権

<p>3. ウェブデザイン技術</p> <p>3-1. ハイパテキストマーク付け言語および拡張可能なハイパテキストマーク付け言語 (HTML・XHTML) とそのコーディング技術</p> <p>3-2. スタイルシート (CSS) とそのコーディング技術</p> <p>3-3. スクリプト</p> <p>4. ウェブ標準</p> <p>5. ウェブビジュアルデザイン</p> <p>5-1. ページデザインおよびレイアウト</p> <p>5-2. マルチメディアと動的表現</p> <p>6. ウェブインフォメーションデザイン</p> <p>6-1. インフォメーションデザイン</p> <p>6-2. インタフェースデザイン</p> <p>6-3. ユーザビリティ</p> <p>7. アクセシビリティ・ユニバーサルデザイン</p> <p>8. ウェブサイト設計・構築技術</p>	<p>および関連する権利について一般的な知識を有すること。 1) 産業財産権 2) 著作権 3) その他の権利</p> <p>1. 次に掲げる記述言語について一般的な知識を有すること。 1) ハイパテキストマーク付け言語 (HTML) 2) 拡張可能なハイパテキストマーク付け言語 (XHTML) 3) 拡張可能なマーク付け言語 (XML) 2. 以上のハイパテキストマーク付け言語における各種タグおよびコーディングについて一般的な知識を有すること。</p> <p>1. スタイルシート (CSS) のスタイルおよびコーディング、利用について一般的な知識を有すること。 2. スタイルシート (CSS) のレベル、各ウェブブラウザの対応状況に関して一般的な知識を有すること。</p> <p>1. エクマスクリプト (ECMAScript) のコーディングおよびシステムについて一般的な知識を有すること。</p> <p>1. ウェブ標準に基づいたウェブサイトの制作手法について一般的な知識を有すること。</p> <p>1. 次に掲げるウェブサイトにおけるページデザインに関する要件について一般的な知識を有すること。 1) テキストの種類と利用 2) 画像 (イメージ) データの種類と加工・利用 3) ウェブカラーデザイン 4) 構成について 5) レイアウト手法 2. ウェブサイトのページデザイン、サイト構築について一般的な知識を有すること。</p> <p>1. 次に掲げるマルチメディアデータに関わる各項目について一般的な知識を有すること。 1) マルチメディアデータの種類 (動画・音声・アニメーション等) 2) マルチメディアデータの作成と加工 3) 組込 4) 配信 2. マルチメディアデータを利用したウェブサイトのコンテンツデザイン、サイト構築について一般的な知識を有すること。</p> <p>1. 次に掲げるウェブサイト構築を目的とした情報デザイン手法について一般的な知識を有すること。 1) 情報の構造化 2) サイトマップの構成と設計</p> <p>1. ユーザに配慮し目的に合致したインタフェースに関する要件について一般的な知識を有すること。 1) ナビゲーション 2) インタラクション 3) グラフィカルユーザインタフェース</p> <p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるユーザビリティに関するデザイン手法について一般的な知識を有すること。 1) 人間工学 2) ISO9241-11</p> <p>1. 次に掲げるウェブサイト構築におけるアクセシビリティに配慮したデザイン手法及びユニバーサルデザイン手法について一般的な知識を有すること。 1) ウェブコンテンツJIS (JIS X 8341-3) 2) ユニバーサルデザイン 2. 以上を用いてウェブサイトの構築及びページデザインについて一般的な知識を有すること。</p> <p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト構築に関わる一般的な知識を有すること。 1) サービスサイト 2) バナー広告のタイプと作成 2. 次に掲げる各種設計・構築技術において一般的な知識を有すること。</p>
--	---

	<p>1) コミュニケーション 2) 企画 3) プランニング 4) サイト設計 5) サイト構築</p>
<p>9. ウェブサイト運用・管理技術</p>	<p>1. 次に掲げる各種ウェブサイト運用・管理技術において、一般的な知識を有すること。 1) サイト管理 2) システム保守</p>
<p>10. 安全衛生・作業環境構築</p>	<p>1. ウェブデザイン作業に伴う安全衛生に関し、次に掲げる事項について一般的な知識を有すること。 1) 機械、器工具、原材料等の危険性又は有害性及びこれらの取扱い方法 2) 安全装置、有害物抑制装置又は保護具の性能及び取扱い方法 3) 作業手順 4) 作業開始時の点検 5) ウェブデザイン作業に関して発生するおそれのある疾病の原因及び予防 6) 人間工学に配慮したコンテンツの設計、配信 7) VDT作業等に適した作業環境の設定 8) 整理整頓および清潔の保持 9) 事故時等における応急措置及び退避 10) その他ウェブデザイン作業に関わる安全又は衛生のために必要なこと。 2. 労働安全衛生法関連法令(ウェブデザイン作業に関わる部分に限る。)について一般的な知識を有すること。</p>
<p>実技試験 ウェブサイト構築 ・ウェブサイトデザイン</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト構築に関するデザイン作業が出来ること。 1) ハイパertextマーク付け言語 (HTML)、拡張可能なハイパertextマーク付け言語 (XHTML)、スタイルシート (CSS) によるコーディング 2) 画像の利用 3) マルチメディアデータの利用 4) ページデザイン・レイアウト 5) アクセシビリティ</p>
<p>・ウェブサイト運用管理</p>	<p>1. 次に掲げるウェブサイト運用・管理に関する作業が出来ること。 1) 更新・管理</p>